

2011年度受託研究概要報告

神戸電鉄車両ラッピングデザインに関する研究

研究メンバー

- 相澤孝司 プロダクトデザイン学科教授
- かわいひろゆき ビジュアルデザイン学科教授
- 廣中薫 ビジュアルデザイン学科准教授
- 曾和具之 プロダクトデザイン学科准教授

委託者

神戸電鉄栗生線活性化協議会

研究概要

本研究では、神戸電鉄の栗生線活性化を目的に、本学学生による「車両ラッピングデザイン案」を公募した。公募では、学生たちに対して本研究に至った背景、目的、デザインに関する内容などの説明会を開催した。さらに、参加学生と教員合同で栗生線沿線のフィールド調査も実施した。提出されたデザイン案（27点）は、神戸電鉄栗生線活性化協議会（以下、協議会という）において検討され、3案に絞り込まれた。3案は、約1200通の一般投票結果にて最終案を決定した。選出された車両ラッピングデザイン案は、2012年3月25日（日）神戸電鉄志染駅にてお披露目会を行い実車走行した。

研究成果

本研究では、協議会事務局と本学との事前検討を行い、本学学生による「車両ラッピングデザイン案」の公募を行った。公募期間中には、本学学生に対する説明会

の開催、栗生線沿線のフィールド調査を実施するなど、学生たちのモチベーションアップを行った。学内公募により提出された「車両ラッピングデザイン案」は、合計27案となった。第一次審査にておいてベスト6案を選考し修正案を再提出させた。後日行った第二次審査では、修正案から3案を絞り込んだ。選考された3案は、協議会事務局において詳細に検討され、選考された本学学生たちを交えて、各々デザインの修正を行い最終案とした。

最終案は制作した学生らによるプレゼンテーションを経て承認され、後日各メディアにより一般投票が開始された。

車両ラッピングデザインには、約1200通の投票があり、その結果、「HAPPY TRAIN ★～見ても幸せ、乗るともっと幸せ～」が選ばれた。

このラッピング列車は、2012年3月25日（日）9：30～12：30神戸電鉄志染駅でのお披露目式の後、通常運行されている。お披露目式では、グランプリ（採用デザイン案）を受賞した学生らによるテープカットや、沿線中学校の吹奏楽部による演奏などのセレモニーが行なわれた。各メディアの取材を受けるなど初めての体験に戸惑いもあったが、出席した教員及び受賞した学生たちは実物のラッピングデザインを見て感動を分かち合った。



写真1 採用案となった車内吊りポスター



写真2 採用デザインのグランプリ及び準グランプリを受賞した学生たち（お披露目式に於いて）